

# コンサルタンの現場から

第94回

(株)ジェムコ日本経営 高橋 功吉

「コンサルタンの現場から」のコラムは、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかと四方山話を綴ったものです。

## 共用化推進の重要性

多品種少量生産による弊害  
在庫の増

以前のようないくつかの仕様の大量生産というものはなくなり、個別ニーズに対応した多品種少量生産が当たり前になった。それを踏まえて、生産方式もコンベア生産からセル生産へと変化した。しかし、これによって、取り扱う部材の種類は大きく増えることになった。

在庫削減のご支援が増えたきっかけとしては、キャッシュ

フロー経営に徹する企業の増加や、グローバル調達への拡大による在庫の増加等もあるが、このような多品種少量生産という背景にある。部材の種類が増加は、在庫が増える要因でもあるから

一方、生産現場では、一品でも部材の納品遅れがあれば生産できないことから、部材の欠品を理由とした生産着手遅

れが目立つようになった。部材の種類が増加に伴い、部材の納期遅れに起因した生産着手遅れが増えたということだ。以前の大量生産の時であれば、部材の納期遅れは、そのまま生産停止を意味し、サプライヤーも必死に対応したが、今は多品種少量なので、部材の揃っていないのに生産を振り替えることでラインがストップすることはほとんどない。しかし、現場では、生産するための部材が揃っていないがために多大の部材がラインサイドに置かれた状態になり、それが常態化しているという現場もある。まさに、部材が揃わないことで現場に混乱を招いているということだ。

また、部材の種類が増加は、伝票枚数の増加を意味し、その分だけ手配の手間

が増える。納期管理の手間も増え、着実に納品されるかのチェック作業の手間も増加する。さらに受入検査も増大する。裏を返せば受入検査仕様書の作成も増えているというところだ。棚卸作業そのものも、チェックしなければならぬ数は増えるし、在庫管理の手間も増大する。

すなわち、部材の種類が増加は、単に生産遅れを招く一因というだけではなく、陰に隠れている作業も含めると、恐ろしいほど作業を増大させるということなのだ。

### 共用化を意識した設計

設計者が、よく似た仕様にもかかわらず、穴径を少し変えるだけで、発注手配、納期管理、受入検査、在庫管理…と、膨大に作業が増加するということだ。

### 作業量の増大

このことを、どれだけ意識して設計しているかが、コスト面でもキャッシュフロー面でも大きな差をもたらすことになる。

### 企業によって差のある共用化推進

共用化をどれだけ意識して推進してい

るか、このあたりはあまり表に出ないのだから、企業によって大きな差がある。端的に言えば、徹底して取り組んでいる企業もあれば、ほとんど意識もしていないという企業もあるというのが現実だ。

共用化を意識して推進している企業は、設計の際に共用部品を使うようになってきているだけでなく、DRの際も、共用化のチェックが入る。DRでは品質リスクを抽出するが、その前提は「変えるから不良が発生する」ので、変更点をすべてリストアップし、変更することによる品質リスクを抽出して対策を講じるが、この変更点リストを出す際になぜ共用化できないか、どうしたら共用化ができるかも検討されている。

ほとんど似た仕様というものは、徹底して共用化を図ることが大切だ。多品種少量でも数の世界に持ち込むことが大切なのだ。それだけで、単純なコスト計算以上に多くの効果があるからだ。逆に言えば、共用化によって材料費がコストアップする場合でも、他の部分で大きなコスト削減効果が得られるので、目先のコストだけで判断すべきではないとも言える。

## 人事情報、掲載します

### 新任・帰任・異動など

人事情報を掲載させていただきます。掲載ご希望の企業の方は下記までご連絡ください

バンコク週報 info@bangkokshuho.com



# あなたの仕事を支えたい。

## バンコック銀行「ジャパンサービス」

日本語でお問い合わせください。日本人スタッフの顔が見えるサービスで日本人のお客様に安心と信頼をお届けいたします。法人取引、個人取引の両面をサポート。皆様からの様々なご相談をお受けいたします。数多くの日系企業との取引を誇り、同時に個人向け取引を充実させたバンコック銀行からの新しい提案。バンコック銀行「ジャパンサービス」を是非ご利用ください。



- | 法人向けサービス       | 個人向けサービス         |
|----------------|------------------|
| 企業取引決済口座       | 預金口座及びATMカード     |
| 貸出取引           | インターネットバンキング     |
| 海外送金及び為替業務     | モバイルバンキング        |
| キャッシュマネジメント    | 海外送金             |
| 投資             | クレジットカード         |
| 年金(プロビデントファンド) | 投資信託及びバンクアシュアランス |
| コーポレート         | 個人取引             |
| クレジットカード       | サポートデスク(ジャパンデスク) |
| 新規進出企業支援       |                  |

日本人の顔が見えるサービス  
バンコック銀行「ジャパンサービス」  
バンコック銀行ウェブサイト  
bangkokbank.com/japanese  
お問い合わせは日本語でどうぞ japandesk@bbl.co.th  
バンコック銀行は、タイ国企業貸付トップランキングと最大の預金量を誇るタイ国で最大規模の銀行です。現在バンコック銀行は、日本の26金融機関との業務提携を行っています。

